

JERCO REPORT

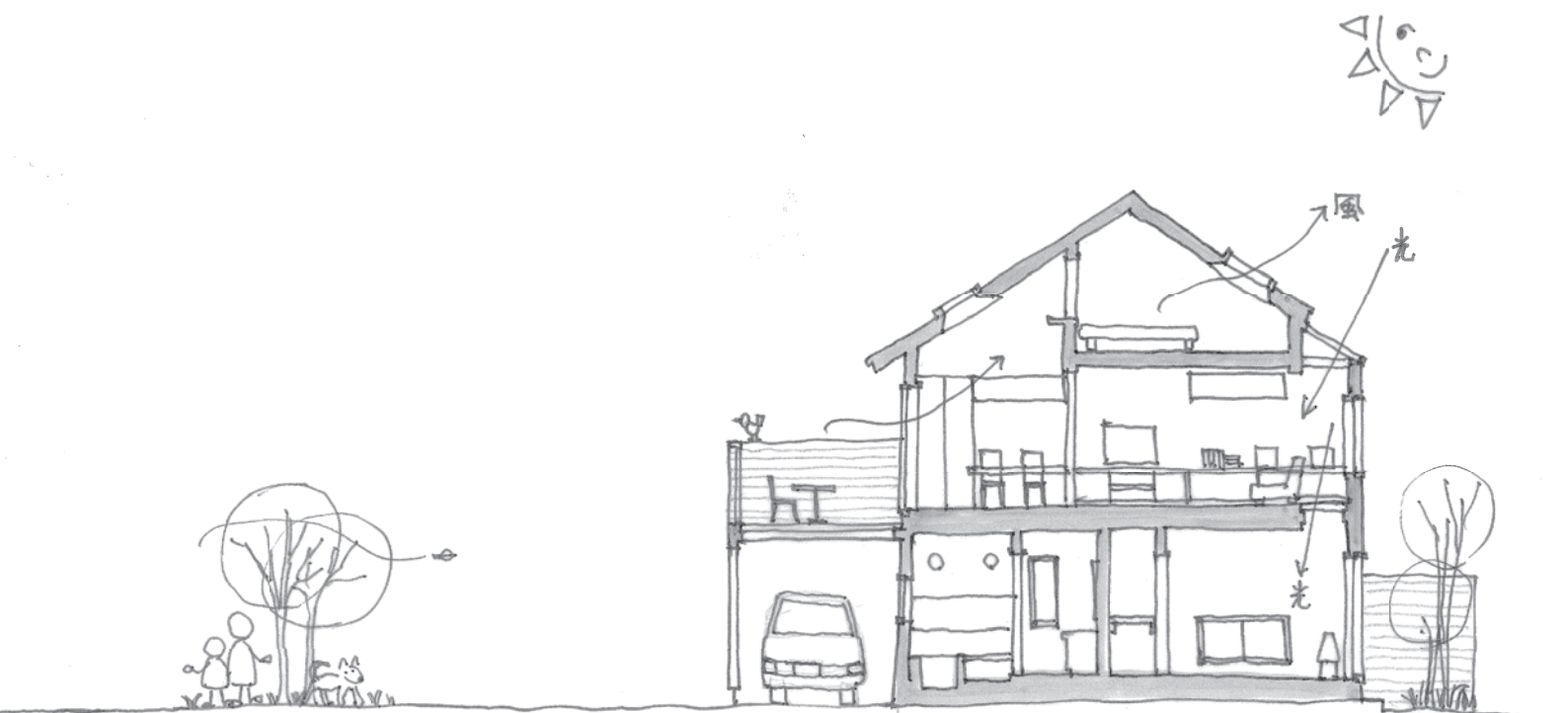
2025
第 44 号

質の高いリフォームを提供し、事業者の明るい未来を創造する。



今月のコンテンツ

- ・ジェルコ第17期定時社員総会 事業計画および会長方針
- ・優秀リフォーム技能者表彰
- ・リフォームコンテスト2025 募集開始
- ・住宅リフォーム断熱施工研修
- ・「職人さんの汗と夢」を応援



JERCO

将来のリフォーム事業者へ ジェルコからのメッセージ

JERCO VISION 2030

質の高いリフォームを提供し、
事業者の明るい未来を創造する

私たちジェルコは、1983年に誕生した日本で初めての全国組織のリフォーム事業者団体です。発足以来、業界の健全な発展と企業経営の安定・成長のために活動し、近年は消費者のための安心安全リフォームの実現に向けて、国や関連団体等と協力、アライアンスを組み力強く推進しています。（各団体等とのアライアンスについては巻末に掲載）

しかし、昨今は空き家問題、自然災害多発など、改めて消費者の住まいへの関心が高まっており、従来型のリフォームでは対応出来なくなりつつあります。そのため、私たちリフォーム業界自身も、環境激変を乗り越える明るい将来像を見定めることが出来ない状況です。人口減少、高齢社会、そして加速する高度テクノロジーなど、予見できない未来にリフォーム事業者もジェルコもどのように事業の展開・発展を描いて行けばよいのでしょうか。

「ジェルコビジョン 2030」は、この目の前の大きな社会変化にどう応えどう行動するか、ジェルコの新たな対応と行動指針をまとめたものです。

そして、この成果をジェルコ会員が享受できるよう「質の高いリフォームを提供し、事業者の明るい未来を創造する」を大テーマに掲げ、活動していきます。またビジョン達成のため、具体的な活動として「専門性と学び」、「多様性ある交流」、「組織強化」の3つの柱を全国で展開していきます。

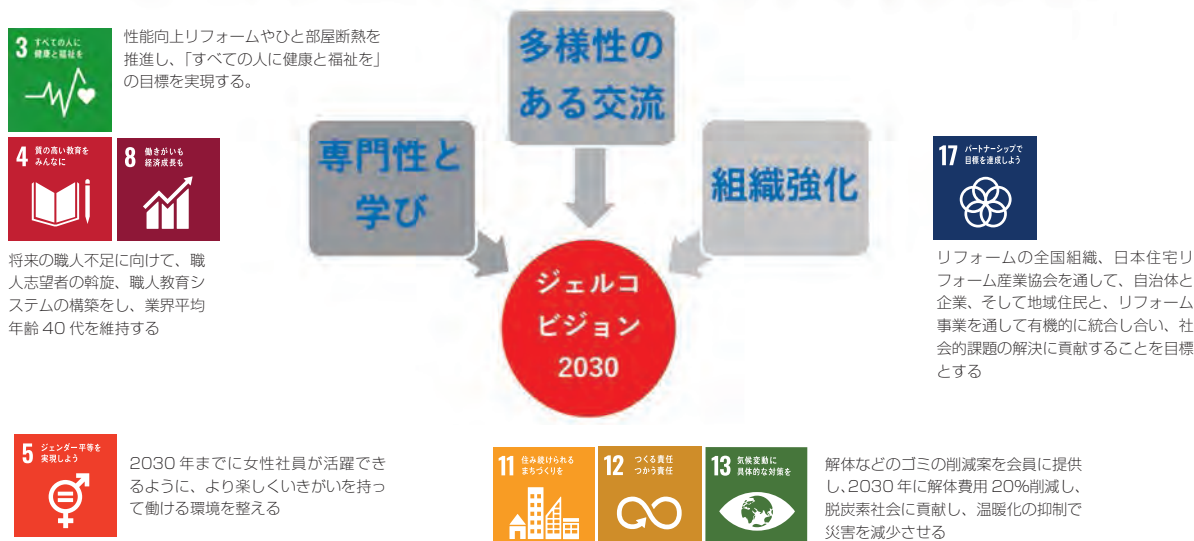
ジェルコ会員をはじめとして、全国の関係団体、リフォーム事業者の皆様の「ジェルコビジョン 2030」へのご理解とご協力、ご支援を頂きます様お願い申し上げます。

（ジェルコビジョンの詳しい内容はHPをご覧ください（<https://www.jerco.or.jp/about/vision/>）



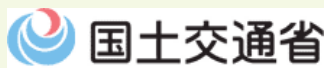
ジェルコ活動の3つの柱とSDGsへの連携

しっかり学び・しっかり交流し・しっかりした組織で支える



ジェルコの組織・活動は、行政や様々な関連団体などに支援・協力をいただいています。

ジェルコは長年の活動から国土交通省、経済産業省をはじめ行政・公的機関等の認定、支援を受けると共に、全国の住宅関連団体等と協力関係を築き様々な活動を行ってきました。これらの行政・公的機関・住宅関連団体はジェルコにとって大きなアライアンスの輪となっています。



ジェルコ発足以来、長年にわたり我々の活動を見守っていただいています。同省の各種補助事業に参加し、最近では住宅リフォーム事業者団体登録制度の認定団体となっています。



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

ジェルコリフォームコンテストではビジネス部門に対し経済産業大臣賞を頂いています。同省もジェルコ発足以来、活動にご理解を頂き、住宅省エネ関連の補助金等で支援いただいています。

公益財団法人

住宅リフォーム・紛争処理支援センター

住宅リフォーム全般にわたる公的機関として様々な仕事をしています。ジェルコと同時期にスタートした歴史があり、長年にわたり協力関係にあります。増改築相談員制度の運営を行っており、ジェルコは長年その実施機関です。またジェルコは理事となっています。



一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会

リフォームに関わる全国の行政、業界団体で組織されている団体で、消費者・事業者双方にとって有益かつ健全なリフォーム市場の形成を目指しています。ジェルコも加盟しており協力しています。

ジェルコリフォームコンテスト

コレカラ

第1種会員

みんなのミカタ



住宅設備メーカー等が地域リフォーム事業者とともに消費者の安全・安心、快適で便利なリフォームを推進。ジェルコ会員も多数いて共に活動している。

北海道支部

関東甲信越支部

東北支部

中部北陸支部

特別会員

九州支部

沖縄支部

第2種会員

近畿支部

中国四国支部



木造住宅の耐震診断、耐震補強を実施。研修会等で工務店・リフォーム会社等の耐震診断・補強レベル向上を目指している。ジェルコとは相互協力関係にある。

快適な住空間をめざして



一般社団法人リビングアメニティ協会 (ALIA) は、住宅設備、建材関連企業等の団体。ジェルコの2,3種会員も多く加盟しており、情報交流等をしている。



公益社団法人 インテリア産業協会

インテリアコーディネーター等の資格認定や育成を行う団体。ジェルコも団体会員で活動している。各種の資格やインテリア関連の普及に協力している。

第4種会員

第3種会員

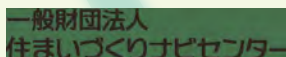
ジェルコ総合補償制度

安心R住宅



一般社団法人 長寿命住宅普及協会

良質で長寿命な住宅のための認定・価値表示保証事業を行う団体。ジェルコの安心R住宅等でも協力関係にある。



一般消費者に安心・納得の住まいづくりをプロのアドバイスをを行っている。公正中立な立場からリフォーム会社を紹介する「リフォーム評価ナビ」を運営。

VEC 塩ビ工業・環境協会

リフォームの全国組織、日本住宅リフォーム産業協会を通して、自治体と企業、そして地機的に統合し合い、社会的課題の解決に貢献することを目標とする。



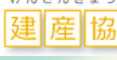
国土交通大臣指定住宅瑕疵担保責任保険法人

安心を、ささえる。未来へ、つなぐ。

住宅保証機構

住宅瑕疵担保責任保険法人。まもりすまい保険、まもりすまいリフォーム保険などで、ジェルコ会員の利用も多い。

けんさんきょう



Japan Construction Material & Housing Equipment Industries Federation

一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会。建材・設備メーカー等の最大団体。リフォーム市場拡大とともにジェルコとの交流を活発に行っている。



一般社団法人
日本住宅リフォーム産業協会

**JERCO
REPORT**
No.296

発行日 2025年 7 月（創刊 1985年 1 月）
発行所 一般社団法人 日本住宅リフォーム産業協会
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-7-1 宝ビル本館 5F
TEL：03-5541-6050 FAX：03-5541-0127 URL：https://www.jerco.or.jp/
年間購読料 一部／ 500 円（税込）

JERCO REPORT

一般社団法人 日本住宅リフォーム産業協会 (JERCO)

CONTENTS

No.296 2025 年 第 44 号

CONTENTS / 巻頭コラム	3
ジェルコ 第 17 期定時社員総会	4
望月会長×安藤事務局長「ジェルコ新年度（第 17 期）の方針とはなんだ？」	6
ジェルコ第 17 期の事業計画の詳細（本部、各委員会、全国 8 支部）	12
新理事のご紹介	16
ジェルコ回顧録 米光一朗氏	17
理事退任のご挨拶 平一暁氏 / 奥石英夫氏	18
LIXIL 駒ヶ根中央研究所でエクステリア研修会を開催	20
リフォーム現場におけるプロジェクト X	21
YKK AP (株)黒部事業所の視察ツアーを開催	22
多能工職人育成学校を視察	23
ジェルコは「職人さんの汗と夢」プロジェクトを応援します！	24
ジェルコリフォームコンテスト 2025 応募開始！	25
2・3・4 種会員 P R コーナー	26
<最新版> ジェルコサービスファイル	28
支部インフォメーション Topics & Event	30
新入会員紹介	33

■■■ 巻頭コラム 「事務局長就任にあたって」

本部事務局 安藤です、恥ずかしながら少々、真面目な自分語りをさせていただきます。

私は元々パチンコメーカーで 14 年、営業管理・販売促進職を務め、その後パチンコ業界への就職専門スクールに出向し 10 年、営業系・メディア系の講師を務めました。転職の契機は、コロナ禍で「不要不急産業」に対する風当たりが一層強まったこと。四半世紀にわたりファン人口が半減したパチンコは、人々の興味が薄れただけでなく、もはや不要な業界とのレッテルを貼られたことで、業界就職をいざなう仕事の将来性が感じられなくなりました。

転職活動で第一に考えたのは、「世に必要とされる業界、仕事に携わりたい」ということ。業界を絞らず活動を行う中で、ジェルコの求人に関心を抱いたのは、生活に欠かせない「住」に関わる業界であることも一つの要因でした。またジェルコ HP で、団体・支部紹介を行う手作り感の溢れる（失礼！）アットホームな動画に目が留まり、「こんな温かい雰囲気の中で働きたい」と応募に至りました。ジェルコで働き始め 3 年半、世に必要と

されるリフォーム業界で、会員様の温かさに包まれながら、やりがいのある仕事に、常に感謝の気持ちを抱きながら取組んでまいりました。今後の使命は、私が感じたこういった想いを次世代に繋ぐことと考えています。

「世に必要なリフォーム業界であり続けるために」

悪徳リフォームを排除し、業界の健全なイメージを周知徹底する

「会員同士の温かい交流はジェルコの伝統」

ジェルコに関わる皆様にとって心地良い場所を提供し続ける

「ジェルコ運営のやりがいのために」

役員や事務局の皆様が精力的に運営に取組める環境を作る

もちろん私一人の力で成し遂げられるものは一つとしてありません。皆様のお力添えを賜りながら、ジェルコ愛に溢れる会員の輪をより一層広げられるよう、努めていきたいと考えております。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

（事務局長 安藤 正朗）



良質なリフォームで社会課題を解決

ジェルコビジョン2030を推進し次世代ビジネス構築



ジェルコ第17期定時社員総会

ジェルコは6月10日、東京都千代田区のホテルメトロポリタンエドモンド2階「万里」で第17期定時社員総会を開催した。

定時社員総会には会員531社中、当日出席87社、委任状出席95社、議決権行使書提出160社の合計342社を確認し、社員総会の成立を宣言。開会挨拶において望月俊彦会長が「昨年度の第16期を振り返ると、ジェルコの創立40周年があり、その節目の年に私が会長に就任した。まだ会長になって1年であるが、役員、事務局の協力を得て運営することができた。会長になって初めてわかったことはジェルコの存在の大きさだった。各種の委員会で取り組んでいる事業にかけられている期待は大きいものがある。周囲から寄せられる期待の大きさを会員に伝えていくことが私の役

割。社員総会では第16期の報告と第17期の進め方を協議するが、協議の過程で今後のジェルコと一緒に考える機会になれば良いと思う」と、会長就任1年目を振り返ると共に、協会の存在意義の大きさについて語った。

来賓として経済産業省製造産業局生活製品課住宅産業室の潮崎雄治室長と国土交通省住宅局住宅生産課の松野秀生課長が挨拶。潮崎室長は「ジェルコは住宅産業における産業基盤の確立に貢献している。断熱改修などの住宅リフォームは政府が進めるグリーントランスフォーメーションへの取り組みに通じるものであり、住宅の省エネ性能の向上によってエネルギーの非化石化を図っていきたい。先進的なリフォーム物件を表彰するジェルコリフォームコンテストでは、これまで多くの優



開会の挨拶を述べる望月会長

秀な事例を扱ってきた。こうした活動を推奨し、リフォーム産業の発展を支援していく」と、住宅省エネの観点からジェルコの活動実績を称賛。松野課長は「ジェルコは国土交通省の住宅リフォーム事業者団体登録制度に全国で2番目に登録された団体。新築住宅とリフォームには違いがあり、様々な条件の違いに対応しながらリフォームで実績を積み上げてきたことは大変だったと思う。2050年カーボンニュートラルに向けてストック平均でZEH水準の省エネ性能が確保されることが目標であるが、ジェルコが進める断熱リフォームはエネルギーロスを減らすことに貢献する。住生活基本計画は5年ごとに見直しがあり、今年度末に政府で閣議決定される予定だが、今後に向けてストック住宅をどうするのか、担い手をどう確保するのか、意見をいただければと思う」と、住宅行政の方向性について述べた。

社員総会の議長には定款に基づき望月会長が就任。第16期事業報告では昨年度に実施した事業内容を説明。スローガンに「ジェルコビジョン2030推進強化、40周年ジェルコリレーション、良質なリフォームを目指し未来を創る学びのジェルコの実践」を掲げ、住宅リフォーム専門の全国団体として社会課題の解決と組織体制の充実を目指した。優秀リフォーム技能者についての基準を明確化し、第17期より登録制度と表彰制度を開始するための準備を行い、会員から対象者を募集。支部で実施する研究会及び勉強会を本部が把握し、プログラム化して会員に学びの場を提供



第1～3号までの全議案を全会一致で可決

できるように一括管理する方法を検討した。ジェルコリフォームコンテストではデザイン部門425点、フォト部門95点の応募があり、11月19日に東京都新宿区の京王プラザホテルで表彰式を開催。事業開発統括委員会が進める「ひと部屋断熱事業」では、国民会議主催も含めシンポジウムが全国14会場で行われ、地方行政や地方の医療従事者にも趣旨の浸透が図られた。

第17期事業計画では、基本方針を「良質なリフォームを目指し、未来を創る学びのジェルコの実践」と定め、性能向上リフォームの推進、リフォームガイドハンドブック（実践手引書）の製作準備、リフォームベーシックの受講及び資格制度の促進、会員企業のボトムアップなどの事業を展開。ジェルコビジョン2030の推進を強化し、質の高いリフォームを提供し、事業者の明るい未来を創造することを使命として活動する。

役員の一部変更では、植木繁之理事（㈲ホームサービス植木代表取締役）と相馬康男理事（ジェルコ）の2名が新たに就任。興石英夫理事（TOTO（株）販売統括本部リモデル営業推進部）から猪狩純理事（TOTO（株）販売統括本部リモデル営業推進部）に交代。武田幸久理事（伊大建設（株）代表取締役）、石田裕子理事（リフォームビジネス研究所）、平一暁理事（㈱テオリアハウスクリニック）は退任となる。

定時社員総会終了後、同ホテル1階「クリスタルホール」で懇親会が開かれ、総会出席者が和やかに歓談した。

■ジェルコ新年度（第17期）の方針とはなんだっ！！

安藤新事務局長が望月会長に今年度は
何をどうするのか、本音で聞いてみた

「ジェルコビジョン2030」、「ジェルコリフォーム」の実現 社会課題の解決で、ジェルコの存在意義、価値創造とは何か

今期のジェルコ活動方針では、「リフォーム業界の価値向上」「良質なリフォームの実践と社会課題解決」「全国団体メリットの発揮」「学びと交流」の大きなテーマを掲げ、各委員会・支部では目標実現のため様々な会議や活動が始まった。ただ全体的に見るとそのテーマの目的、具体的な活動が見えにくい部分もある。そこで安藤新事務局長が新指針の目指すこと、そして今年ジェルコは何をしていくのかをズバリ望月会長に聞いた。

望月会長の「ジェルコ体験」 勇気をもらえるジェルコの魅力づくりを

安藤 今期の会長方針は総会・支部大会等で触れる機会がありますが、それが全会員にお届けできるかという点も必ずしもそうではないので、今回は、総会の資料で説明するより、インタビュー形式で望月会長の口から分かりやすく会員の皆さんにお伝えいただければ、と思います。

まず今期のジェルコ方針をお聞きする前に、多分会員の皆さんも私も聞きたいと思うのですが、望月会長のジェルコへの入会動機やジェルコでの活動などこれまでの「ジェルコ体験」をお聞きしたいのですが。

望月 私がジェルコに入ったのは2011年です。東日本大震災の年の11月に入会しているかと思うんです。入会のきっかけは、うちの父親がまだ社長をやっていた時でリフォームを学ぶんだったらジェルコだっていうのが元々あったからなんです。会社がリフォームを強化しようということで、紹介者はいなかったのですが、とにかくジェルコに行ってみようと思っただけで入会しました。

当時、私自身は父の会社ではなく、東京のリフォーム会社で営業をやっていましたが、ジェルコの存在は全く知らなかった。親父の会社に来て初めてジェルコを知ったのですが、ジェルコがどんな団体かは全く分からなかった。最初に行ったのはジェルコ・サロンです。サロンでデビュー



望月俊彦 会長

して懇親会にも出たんですが、そこで居場所を見つけた感じがします。当時、山商リフォームサービスの山崎社長と出会ったことが結構大きかったと思います。山崎さんが、社長でもない私に対して、すごく丁寧に真摯な対応してくださって偉ぶることもなくいろいろなことを教えてくれた。それが一番衝撃的だったことです。ジェルコにはこういう人がいるんだとすごく魅力を感じました。

そこから、いろいろ参加してどんどん役が回ってきて栃木ブロックの事務局になりました。その時はサンセイの山口弘人さんがブロック長で親切にいろいろ教えて頂いた。年齢も近いこともあり発破をかけられて、次はブロック長、支部長と役をいただきました。この時学んだことは、いろ



第17期 新年度方針

- リフォーム業界の価値向上
- 良質なリフォームの実践と社会課題解決
- 全国団体メリットの発揮 学びと交流



○新築からリフォームの時代への変革へ対応

令和12年度までの住宅政策の基本が示された住生活基本計画が示す既存住宅中心の施策体系への転換を進める潮流の中で、リフォーム事業を取り組む多くの事業者の受け皿となり、リフォームで実現させる価値の発信を行い、リフォーム技術を高めリフォーム産業の健全な発展を探索する。

○ジェルコビジョン2030の実現へ

『質の高いリフォームを提供し、事業者の明るい未来を創造する』

リフォームの質を明らかにしたジェルコリフォームの定義:ワーク(提案・設計・施工・アフター)の質+経営の質+社会課題解決の責任。ジェルコリフォームを確立し新たな社会価値を創造するジェルコの思い描く未来へ向けた活動推進。

○リフォーム産業を魅力ある産業へ『新ジェルコ宣言』の実践

住生活基本計画で目指すすべての国民の豊かな人生の実現の為に合致する

新ジェルコ宣言『ジェルコは良質なリフォームで社会貢献し、すべての人の豊かな生活を実現します』

リフォーム産業が社会に必要とされる価値ある産業へさらに成長し、その中でジェルコ会員がもっとも価値ある事業者となれるように努め。信頼できるリフォームの裾野を広げ、新たなリフォーム産業の存在価値を創り出す。

んな人に会う機会が増え、それが勉強になったことです。勉強っていうのは自分の立ち位置なんですね。自分の会社のポジションがこの辺りにいるんだなっていうのが分かって、次はこの辺を目指してというのが見えてくる。仕事していくら売上を上げるかという目標じゃなくて、こういう経営をやりたいとか、こういう会社を目指したいとかという目標が常に設定できたのが、私にとってのジェルコの魅力だし、それが一番のジェルコのいいところだと思います。

安藤 山商リフォームサービスの山崎社長に出会い衝撃を受けられ、サンセイの山口さんに薫陶を受けた話がありましたけれども、ジェルコに入会してこの人みたいになりたいというロールモデルってありましたか。

望月 最初はサンセイの山口さんです。デザインとかもすごかったんでそれを目指しました。山口さんとは栃木ブロック会とかで2カ月に一回ぐらいは会っていた。その時リフォームやるんだったら建築士を持ってないとダメだよと言われた。言われた時はちょっと悔しかったのですが、確かにリフォーム業で発展するためには建築士の資格があった方が良く、そのアドバイスは、うちの会社にとって大きかったですよ。山口さんから「絶対できるよ、やった方がいい」と励まされて、頑張って建築士を取りましたね。

安藤 身近で憧れていた人からのアドバイスを得られたからこそ、いろいろ前に進む力が得られたということですね。



安藤正朗 事務局長

もう一点質問ですが、ジェルコの会員さんの中には、会の活動について「情報は欲しいけど、交流を深めると運営側に引き込まれそうで面倒くさい。運営には関わりたいくないよ」という人もいると思うんです。でも望月さんの場合は積極的に自分から行動をした。そういう中で動かないっていう選択肢は望月さんの中であつたんでしょうか。

望月 迷わず動きましたね。ジェルコに入ったからには、やってみないと良いも悪いも分からないみたいな感じですよ。やってみて面白くなくて違うなと思えばやめれば良い。入る以上はできる限りやってみるっていう感じでした。自分はそこから何を吸収していけるのかということですね。

ジェルコで会う人は皆よくしてくれるんで、すごく気持ちがいいんです。毎回ジェルコから会社に戻ってくると、

勇気をもらえるので「よし頑張ろう」みたいな気持ちで次の日を迎えるようになったのは大きいですね。全国の会員の皆さんも、きっとそうだと思います。

安藤 これまでジェルコ活動にあまり参加されていない会員さんも、最初の一步を踏み出していただくと、望月会長のおっしゃるようになりきってと有益なものが得られますし、それが会員同士の絆、ジェルコの活性化にも繋がります。ジェルコってどんな団体なのかをより深く知っていただくためにも、皆様、ぜひ積極的にご参加下さい。事務局としても、多くの会員企業さんが一步を踏み出しやすい環境を整えるために、いろいろ考えていきたいと思っています。

ジェルコリフォームの推進は社会課題解決 第1歩は断熱リフォームの習得と実践

安藤 さて、今期の活動指針である「ジェルコビジョン2030」や「ジェルコリフォーム」など、望月会長は総会や支部大会で事細かにご説明いただいています、参加されていない方は発表資料だけを見ても、その真意がなかなか伝わりにくいかなと思いますので、今後の施策について、ここで具体的なイメージをお話しいただけますか？

望月 これからのジェルコのことにについては、今後整理していく「ジェルコリフォーム」に全て集約されると思っています。ジェルコリフォームの実践を通して、ジェルコ会員がワークの質、そして経営の質を高めていき、ゴールとして社会課題の解決に結びつけられるようにしたいと考えています。今、具体的にリフォーム事業者団体として取り組まなければならないのは、今年3月末に行った「断熱実務研修」のようなことです。ただお客様からの要望に沿ったリフォーム工事を行うだけでなく、お客様のためになる提案をしっかりと行っていく。そのための基礎となる知識・スキルをしっかり身に付けておくということですね。これを全会員に向けて発信したいと考えています。

最近の新築は断熱・省エネがしっかりしているのでリフォーム適齢期になっても、それをやり直すということはないと思うんです。しかし既存住宅の中で断熱がきちっと出来ているのは一割程度しかないという現実を考えると、どんな規模のリフォームでも断熱性能をケアすることを必須にしなければならない。そこで、断熱の正しいリフォームを学べるのはジェルコだとしてほしいのです。「既存住宅の性能を上げるリフォーム」はジェルコですと言えるくらいいいなあと思います。

そうしたニーズは大規模なリノベーション、ひと部屋断熱だけでなく、通常のリフォームにも存在します。断熱実



今年3月に行われた断熱リフォーム研修には、望月会長をはじめ20名が参加。リフォームでの断熱改修実務を学んだ

務研修は、自社の部長も一緒に講習を受けたのですが、講習内容に触発されて、浴室リフォームの際に脱衣所の断熱を提案する等、一生懸命、断熱に取り組んでいます。既存のユニットバスを壊した後のグラスウールを見ると、やっぱりダメなんですよ。もともと建売住宅等では、性能の良くないものが入っているし、新しい性能の良いものにした方がいいに決まっている。それで今すべての浴室リフォームでやろうって取り組んでいます。断熱材は今と昔で性能が全然違うことをお客さんは知らないし、断熱に詳しい大工さんも実はそう多くない。今当社のリフォームでは浴室をやる時に断熱の話を必ずする。脱衣場の外皮側だけでも剥がしてきちっとやり直して、もしそれができないとしても、浴室を壊すとき脱衣場の天井には断熱材を入れるようにしましょうと、全部の現場で提案できるようにしているんです。それだけでも凄いプラスになっています。

ジェルコの会員が行うリフォームは、そういうところからじゃないかなと思います。大規模改修はすべての会社が手掛けられるわけではありませんが、目の前のトイレの断熱ならば、ジェルコの会員企業なら取り組める。リフォームの際に外皮をはがして断熱材を入れ替えてあげればいいじゃないですか。それだけでも全然質が上がります。北海道の新谷副会長ともそんな話をしてて、リフォームをするたびに、ちょっとずつ断熱性能を直して、やればやるほど良くなっていくっていう風にするのが、一番無理なくやれるんだ、という話をしていました。

いきなり大規模改修の提案ではなく、そういう小さなところから入って行って、お客さんも実感してもらえればエリア断熱のニーズも出てくる。そのためにも断熱材の正しい施工方法や断熱効果の知識を学んで、お客様に適切に提案ができるようにする。リフォーム事業者の責任って、こういうことじゃないかなと思います。

ジェルコリフォームというのは、そういうことを目指し

これから取り組んでいくジェルコリフォームで解決すべき「社会課題」の様々なテーマ・分野



第17期 新年度方針

- リフォーム業界の価値向上
- 良質なリフォームの実践と社会課題解決
- 全国団体メリットの発揮 学びと交流



○リフォームで取組む社会課題解決

《様々な社会課題》

高齢化社会への対応
環境意識の高まり
耐震性の強化への高まり
ライフスタイルの変化への対応
世代引継ぎ相続・空き家問題の対策

住宅リフォーム産業は様々なニーズに対応する事が期待されます。技術革新や社会の変化に柔軟に対応する企業が成功する可能性が高い

“事業者の明るい未来を創造する“

- ・ 中古住宅流通の促進
- ・ 空き家対策
- ・ 環境配慮型住宅によるカーボンニュートラルの実現
- ・ 住まいによるリスクの提示で健康長寿の実現
- ・ 地震・水害への減災、防災対策
- ・ 人材育成。女性活躍による人材不足解消
- ・ 多能工による職人不足解消
- ・ IT化・DX推進による業務効率化
- ・ 生産性向上で魅力ある産業へ
- ・ etc

ていくことだと考えています。売り方はどこの会や集まりでも、いろいろやってますけど、やっぱり、今後のリフォームの社会的課題をどうすべきかのところをジェルコは考える。それがジェリコリフォームです。

安藤 そのためには、会員企業のボトムアップが一番大事になってくると思います。そういった意味では、今の例ではすべての会員企業が断熱を提案できるっていうのは、一つの方針として納得できます。その実現のためにはすべての会員が講習会や実技研修に参加し、そういうスキルを身につけて実践に活かしていただくっていうことです。アルファテックの社員さんが学んで帰って、今実践しているような動きを会員企業にも広げていく必要があるし、最終的には、以前から行っているジェルコ・ベーシックに次ぐ必須講習科目みたいな感じにしていくべきでしょうね。

経営の質向上と人材確保のために リフォーム技能者の表彰・育成を進める

望月 それに加えて、今後は経営の質の向上と人材確保ですね。やっぱり今、リフォーム会社に人が集まらないというのは、業界の魅力が上手く伝わっていない部分もある。リフォームはものすごく労働集約型で人に依存するやり方を変わずやってきた。最近ではAI等を活用して少人数で高収益のモデルを作る等、経営の質を向上させて問題解決を模索する動きもありますが、個社だと取組みがなかなか難しいし、情報も少ない。しかしだからこそ、ジェルコのような事業者団体が提供できる情報があると思うんです。また、そのためにも異業種の団体と共に課題を共有し、共

に解決策の検討を進めていきたい。

安藤 異業種との連携については今後のきびしい市場環境を考えれば、会員さん自体はすごく興味があると思うんです。ただ、じゃあ実際に何をどうすればいいというところが、なかなか結びつかないっていう感じです。ジェルコが、こうやればいいんだよ、こういうふう

にして行こうという流れを見せるのが大事になってくると思っています。

また、そうした連携に加えて、先ほども出ましたが人材確保も大変重要です。個人的には、ジェルコで有料職業紹介を行い、ゆくゆくは会員企業様に社員や職人さんなどを人材供給できるようになればいいなって考えています。

望月 以前ジェルコでも、そういったアイデアがあったものの上手く進められなかったのですが、ますます人材獲得が難しい時代ですので、そういうのをやってみたいですよ。学生もあんまりこの業界のこと実は知らないですからね。

安藤 大学の建築科や専門学校の学生が就職活動の際、まずリフォーム業界を選択肢として挙げてもらう必要があります。中国四国支部では、リフォームコンテストに学生さんを招いて、審査投票に参加してもらったりしています。直接リフォーム事業者と出会い、ステキなリフォームの事例を目にするわけですから、一番印象に残る周知方法ですよ。こういった良い取組みは全国にも広げたいと考えています。

今後の人材確保では、現場系の技術者・技能者の確保も大変な状況です。今回の総会で優秀リフォーム技能者表彰を初めて行いましたが、思っていた以上に反響が大きかった感じがしました。会場に来られた皆さんから職人さんを表彰することについて「いままで本当になかったね。画期的だった」という感想を頂きました。事務局としても来年も技能者表彰を続けたいし、会員の企業だけでなく非会員にも展開をして見たい。ジェルコリフォームとも連携し

ないといけないと思いますが、優秀リフォーム技能者表彰やリフォーム技能者のランク認定を継続・発展させていくことで、リフォームの現場の仕事は素敵だということを発信し、我々の業界で職人になりたい人、次のリフォーム業界を担う世代を増やしていきたいです。

望月 リフォームの現場は、身体が動く限りは一生続けられるし、稼ぎも良いし、何より価値のある仕事だ、と思ってもらえるよう、職人さんの地位向上に努めていきたいですね。子供たちが「職人さんってカッコいい」「自分も職人になりたい」と魅力的に感じてもらえる世の中に繋げていきたいです。

行政・団体等との連携を更に推進できるよう「質の高いリフォーム」を目標に活動

安藤 先ほど異業種との連携についてお話しいただきましたが、今後は今まで以上に行政との連携も大切だと思いますが。

望月 行政との連携については、まだ漠然としています。私自身も自社のリフォーム相談会等に行政の後援を取ってやったことがあります。でも、それらは結局それも会員自身が動かないと出来ないわけです。ジェルコ全体としては、今、ひと部屋断熱の中でやっていますが、これまで全く接点を持てなかった医療系の方々とのパイプができて、そのネットワークとも繋がった。ジェルコだけだと正直、自治体を動かせるかっていうと、そんな力はまだまだありませんね。建築系で行けば、やっぱり各地の建築士会が行政に対して大きな影響力を持っています。今はジェルコ単体で自治体と直接繋がるのはちょっと難しいと思うんです。だから影響力を持っている業界、団体等と組んで、各地域のネットワークとつながりを作ることですね。でも最終的には自治体も巻き込んで何かやろうとなったら、主体的に我々の会員が動かないと熱を伝えられないので、そこから先はやっぱり自分達でやる必要がありますね。

安藤 行政等との連携を図るためには、ジェルコとしての社会課題の解決だとか、ジェルコリフォームで価値の高い、質の高いリフォームをするんだとかのきっちりした目標を設定しておかないと相手も見えますよということですね。

望月 そうなんです。だからジェルコのそうした姿勢、取組みの形をちゃんと作っておかないといけないと思います。ジェルコには、ちゃんと学ぶ仕組みが出来ています

よと外部の人に伝えられれば、そういう目で見てくれます。そして「ジェルコってすごいことやってるんですね」と信用してもらって連携が出来ていくようになれば、ジェルコ会員も自ずと「俺たちはこれをやった方がいいんだな」となってきますね。

だからアカデミー委員会で、「ジェルコリフォーム実践の手引き」や新たなカリキュラムを作って発表する。まずこういう学びを体系として作ってるんだっていう事実を示さないと、外部との連携も出来ませんね。

「安心安全」の理由はジェルコ・ベーシック最新知識・技術を加えた改訂版も求められる

安藤 事務局には一般から問い合わせがあるんですが、ジェルコホームページで「安心安全」と謳っているのに、信頼して会員に仕事をお願いしたのに裏切られたというようなクレームがあります。お客さんの方にも問題の一端はあると思うのですが、その時にジェルコ会員はこういう理由で他と違って安心安全なんですよということがはっきり言えない。ジェルコの何をもって安心安全なんだという「何故ならば」の説明できるものが事務局としては欲しい。それはいつも感じます。

そういう「何故ならば」として、例えばジェルコリフォームの講習を必ず受けているとか、その他必要な講習を必ず受けているとかの最低限の安心安全の証があってほしいなと思っています。

望月 一応ジェルコの「安心安全」は、全員がリフォーム・ベーシックを受講して、そこで学んだ倫理規定を工事に活用することから成り立つのですが、そのリフォーム・ベーシックの受講がなかなか徹底されていませんね。

安藤 現状では受講済みは全体の6割くらいじゃないかと思います。そこはもう一度、基本の部分なので全員受講が必要ですね。私もこの部分が「安心安全」のための「何故ならば」の回答に近いところだと思うんです。

望月 ジェルコ・ベーシックは入会する時に絶対受けてもらうことにしないとダメだと思います。新入会員については、基本的に理事会で承認をするためにはジェルコ・ベーシックの受講済みの人を承認するようにしないといけないですね。そして今後はそのベーシックの中にジェルコ・リフォームの基本や断熱の話も入れてもらいたいですね。そうすれば、入会時にリフォームでの断熱について触れてもらうことで、ジェルコ全体としてのボトムアップにもなります。今後は、そのカリキュラムの中に我々が目指すジェ

下はジェルコ・ベーシックで講習を受ける「JERCO 倫理憲章」。改定を進めていく意向である。

JERCO 倫理憲章

以下をJERCO倫理憲章として、会員企業及びその経営者の行動規範を定めるものである。
尚、本憲章は一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会が定めた「住宅リフォーム事業者倫理憲章」を基本として策定したものである。

I. 策定の目的

我が国の住宅市場の活性化の為に、住宅リフォームの潜在需要を顕在化し、且つ継続的な需要喚起を促進することが肝要である。その為に我々リフォーム事業者と生活者の間に確固たる信頼関係を構築されることが不可欠である。本倫理憲章はJERCO会員がその実現の為に自らを律することを生活者に向けて表明し、業務を実施するにあたって会員企業及びその経営者の行動規範を定めるものである。

II. 倫理憲章の位置づけ

本倫理憲章は会員企業がそれぞれの業態に応じて、共通の行動指針となる理念を宣言するものである。その目的が生活者との信頼性を確立する事であることから、「ミッション」「ビジョン」「活動方針」等とはその性格を異にし、生活者に対して自らの行動を律する倫理規範として構成されている。

III. 倫理憲章

1. 生活者の満足

近年の生活者の多様化した要望や、適正なライフサイクルコストによる住宅の機能維持を求めるニーズに応えるべく、適切なアドバイスの提供を行うと共に、様々なライフスタイルへ対応を展開することで、顧客の満足と信頼を頂くように努める。

2. 情報の開示

顧客が適切に判断できるように、常に新しい情報を入手すると共に、正確な情報の開示・提供を行うように努める。

3. 見積、契約等

見積書、契約書等を取り交わすことはもとより、その内容を明確にし、かつ十分に説明の上、顧客に誤解を与えないように努める。

4. 工事に際しての配慮

工事に伴うトラブルを未然に防止するように様々な配慮に努める。又、周辺の居住者や外来者に対し迷惑をかけることなく、資材の搬入条件も考慮の上、建物の安全と品質を保持し、効率よく作業を進めるように努める。

5. 苦情への対応

クレーム、瑕疵等は迅速・誠実に対応することを心掛け、必要に応じて「住宅リフォーム紛争処理支援センター」への相談等による早期問題解決を図るように努める。

6. 法令遵守

様々な関連法令を充分理解し、見識を磨きながら誠実な行動をとることで、その遵守に努める。

7. 技術向上の為に研鑽

顧客に信頼と満足を頂くよう、日頃から専門知識の習得をし、日進月歩の技術の研鑽に努める。

8. 個人情報の保護

顧客の様々な個人情報の漏えいが発生しない様、自社の管理のしくみや、その運営の徹底をするように努める。

9. 環境への配慮

顧客の理解と協力を得て、省資源・省エネルギー・リサイクルの推進・廃棄物の適正処理により、地球環境に配慮した事業展開に努める。

10. 反社会的勢力の排除

都道府県条例に基づき、事業活動に反社会的勢力が関与しないように努める。

ルコリフォームのエッセンスを加えて具体的に安心・安全の中身を話すことができようにする。そうした知識と技術を知りたいと思ったら学べる場所がジェルコにはあるというようにしていきたい。だからジェルコ・ベーシックはマストにした方がいいと思っています。そうしたことをアカデミー委員会の中でやってみたらいいのではないかと思いますね。

支部格差の解消のため均一化も目指す ジェルコの文化は「どんな人でもウエルカム」 活動には是非参加しよう

安藤 最後ですが、ジェルコ本部と支部との意思疎通についてですが、これまでの会議でも毎回出てくるテーマでなんですけども、具体的にどのように感じていますか。

望月 今、支部長会はすごく活発に機能していて非常に嬉しいですね。私も関東甲信越の支部長だったのですが、関東甲信越支部は他の支部と違いすぎて分かったようなことは言えないのですが、先ずはストレートに支部から問題や要望等を本部に上げてもらいたいと思います。この間の支部長会と正副合同会議があった時もそうでしたけど、支部長も他支部でのことが全然わかってないこともあった。

今までは「他支部ではそうなんだ」で終わっていたのです。今後はそれを何とか是正するとか、統一出来るものはしていくとか、サービスを均一にしていくとか、各支部の

支部長さんの意識が変わってきていて、私はすごい前進なんじゃないかなと思っています。本部も事務局も含めて真摯に対応して、出来るところから手を打つという努力はしなきゃいけない。今はそれが問題提起されてきたので、一つ一つできるところから、少しずつ改善して行きたいと感じています。

最後になりますが、会員の皆さんにはジェルコに入ったからには、是非いろいろなことに参加してほしいですね。定例会やセミナー等、会合に出ないとわからない。参加して人とつながらないと何も進まないと思うのです。ジェルコは、どんな人でもウエルカムで、受け入れる温かさがある。仲間には何でも教えてくれるっていう不思議な力があります。自分自身もそうしてもらったからそうするのが当たり前っていうようないい伝統、文化がある。せっかく入ったからには一回会合に出てみよう、一回出たらもう一回行ってみようというような風にしていくと、ジェルコの魅力っていうのが見えてくると思います。僕も最初にお話したように、ジェルコで目標の設定ができるようになったっていうのは、会社ごとの希望、個人の人的な資源とかによっても設定できる目標は違うと思うのですが、ジェルコで活動することで目標がちゃんと作れるようになったと思います。ジェルコに参加することで、この良さを感じてもらって、それを他の人にも伝えていただきたいと願っています。

安藤 ありがとうございます。

■ジェルコ第17期の事業計画の詳細（本部、各委員会、全国8支部）

- ・本部の新年度方針と事業計画の詳細
- ・事業計画と各委員会が取り組む主な事業内容
- ・北海道、東北、関東甲信越、中部北陸、近畿、中国四国、九州、沖縄支部の方針と計画

第17期（2025年4月1日～2026年3月31日）の計画

■本部分針

第17期基本方針

『良質なリフォームを目指し、未来を創る学びのジェルコの実践』

・ジェルコの使命

ジェルコビジョン2030の推進強化

質の高いリフォームを提供し、事業者の明るい未来を創造する

・第17期新年度方針

①ビジョン2030ロードマップの推進

軌道を前に進め次世代ビジネスモデルの構築を探索

②社会課題解決への取組推進

生活者から選ばれ感謝されるリフォーム事業者の育成

③3つの柱強化・推進

「専門性と学び」「多様性のある交流」「活力ある組織」

④全国団体としてのメリット

リフォーム専門全国団体として異業種他団体との連携強化

⑤組織及び財政基盤の強化

持続可能な事業者団体としてのプライマリーバランスの健全化と組織強化改革の実施

・良質なリフォームの追求

良質なリフォームとは何か

リフォームの質とは、

ワーク（提案・設計・施工・アフター etc...）

+ 経営（コンプライアンス・財務・人材育成 etc...）

+ 社会課題の解決

= 価値ある事業

顧客満足に加え社会貢献を実現させる

・未来を創るリフォーム戦略

①ジェルコリフォーム・性能向上リフォームの推進

②ひと部屋断熱の推進

③医療建築連携への取組として「健康支援ビルダー」を推進

④優秀リフォーム技能者の推進

■本部各委員会の第17期事業計画

・事業計画の指針

①ジェルコリフォームガイドブック（実践手引書）の製作準備、正しい施工技術習得のボトムアップ

②全会員に学びと交流の機会提供推進、支部を越えた全国会員の相互交流の促進、ベンチマーク強化

③異業種他団体との連携による市場開発と全国各地域行政連携、団体としての使命・リフォーム事業者の地位向上

④新ジェルコ宣言の周知浸透

良質なリフォームで社会貢献し、すべての人の豊かな生活を実現します

・未来を創るリフォーム戦略

①支部長会 全国会員相互交流・活性化支援

ジェルコビジョン2030の周知・実践活動推進を通じた全国会員相互交流支援

各委員会との連携強化／ジェルコ活動の全国周知推進

ジェルコ組織強化・全国活動活性化ボトムアップ

②ジェルコアカデミー委員会 会員企業のボトムアップ

ジェルコビジョン2030ガイドラインに沿った学びの実践

ジェルコリフォーム実践手引書の作成・会員周知実践

リフォームベーシックの受講・資格制度の促進

研究会・勉強会の企画・実践・集積

③体制整備委員会 会員企業の会員満足向上入会メリット拡充

新規会員入会促進対策／退会防止フォスター制度の運用

会員サービス、会員交流事業の企画促進

各種共済制度・保険制度加入促進

課題共有 My JERCO・ベンチマークメニュー構築

④**広報渉外委員会** 会員企業への情報拡充・ジェルコブランド向上

ジェルコリフォームコンテストのブランド向上

HP 強化・情報発信活動・メディア対応

消費者相談窓口運営に関する事項“コレカラ”

季刊誌企画ジェルコレポート発行

⑤**ジェルこまち委員会** 会員企業の社員満足・女性人財育
りリフォーム業界における女性活躍推進企画運営
全国女性交流会“ジェルこまち DAY”開催
リフォームデザイン・サービスホスピタリティ研究

⑥**事業開発統括委員会** 会員企業の事業継続支援・未来の
種提供

新規収益事業次世代ビジネスモデル開発に関する事項

新規事業 事業計画の策定管理・目標進捗管理

事業継続に関する調査審議情報整理集積

新規事業を会員各社の事業にする支援活動

ジェルコ SDGs の推進

⑦**総務事務局会議** 会員企業の会員満足創出の源泉

全国事務局連携に関する事項

ジェルコ事務局組織、財務基盤運営に関する事項

諸規定及び事務局に関する事項

委員会活動に属さない検討事項

・支部事務局連携

・住宅リフォームエキスパート増改築相談員事業

⑧**Jメーカー's** 会員企業への有益情報の提供

会員メーカーの魅力会員各社へ伝える

セミナー等による商品・提案知識の向上活動

各委員会との連携強化・正しい施工技術の学びの提供

■**支部の計画**

(1) **北海道支部**

〔事業方針〕

①ジェルコを会員各社の学びの場として、より役に立つセミナーの開催を行いジェルコの存在意義を高める

②道北支部（旭川・北見地区）強化年とし、旭川地区での会員増強を目指す

〔主な事業計画〕

① 2カ月に1回の定例会を実施する（うち道北支部1回）

②道庁のリフォーム推進事業への協力

〔会員増強目標〕 2社

(2) **東北支部**

〔事業方針〕

①定期セミナーを開催（年5回）会員の知識及び資質向上を図る

②支部内交流をより一層深め、会員からの更なる新規会員獲得へ

③他支部との交流を深め情報収集及び（提供・共有）そして発信に努める

④支部委員会メンバーを複数人配置し活発な委員会活動にする

〔主な事業計画〕

第1回：春季セミナー（4月中旬）

第2回：東北支部大会（7月中旬）

第3回：ジェルこまち（9月中旬）

第4回：会員増強セミナー（11月中旬）

第5回：コンテスト支部内表彰式（2月中旬）

エキスパート研修（9月・2月）

その他：納涼会（8月）、ゴルフコンペ（6月・11月）、忘年会（12月）

〔会員増強目標〕 2社

(3) **関東甲信越支部**

〔事業方針〕

誇れる実のあるジェルコの実践

リフォーム業界のパイオニアとして飽くなき探求心で社会に貢献

〔主な事業計画〕

①会員間の交流促進（1～4種会員との交流の場を新設）

②リフォーム業界及び行政からの最新情報の提供

③役員会、委員会、研究会の活性化

④委員会同士のコラボによる新事業創設

⑤収入を増やす事業の充実と固定費の見直し

〔会員増強目標〕 10社

(4) **中部北陸支部**

〔事業方針〕

①魅力ある事業を行い、活動会員の拡大を図る

② 第20期までに会員50社を中期目標とする

③支部のジェルこまち活動の推進を図る

〔主な事業計画〕

① 年6回の役員会＋セミナーを基本に、うち数回を地方開催として計画し、会員交流の活発化を図る

②非会員リストを作成し、セミナー等有益情報を発信する

③支部のジェルこまちイベントを1回開催し、広く女性スタッフの参加を促す

〔会員増強目標〕 4社

(5) **近畿支部**

〔事業方針〕

先期に引き続き、支部活性化と会員の増強及び退会防止に

注力する

①新たな発想とアイデアを追求し、会員メリットの構築と会員増強を図る

②経営者だけでなく、シニアや若手社員など各会員が幅広く活動することの出来る仕組みを構築する

③近畿支部の各府県ごとによる相互協力や行政との関係強化、タイアップなど地域の取組を推進する

〔主な事業計画〕

①定例会（奇数月）時に会員の売上・スキルアップにつながるセミナー・勉強会等を開催し、定例会に参加するメリットの創造と、支部活性化を推進する

②隔月（偶数月）、「実践研究会」開催を通じ、売上・スキルアップ・会員メリットを目的とした活動を行う

③各府県にてブロック会を開催し、会員増強・交流を活性化

④次世代の若手社員同士の交流会「NEO JERCO」を本格的に運用開始する

〔会員増強目標〕 7社

(6) 中国四国支部

〔事業方針〕

①現場担当者の勉強会を開催する

②退会防止の目的で役員からの声掛けを実施する

③デザインコンテスト全国大会入賞に向けたデザインの勉強会の開催

〔主な事業計画〕

①ジェルこまち「ま♡どんなの会」の集まり年2回開催

②井戸端会議の開催

③年5回の役員会の開催

④住宅リフォームエキスパート年3回の開催

〔会員増強目標〕 1社

(7) 九州支部

〔事業方針〕

①法令改正等しっかり理解し、お客様に喜ばれるジェルコ活動をする

②上手に予算を使い、会員が笑顔で活動することを目指す

〔主な事業計画〕

①月1回の役員会と毎月のハイブリッドセミナー（8月は除く）を開催

②2種3種会員と協力体制を築き、有益な情報発信で入会促進を図る

③補助金、減税、法規改正アスベスト等のセミナーをタイムリーに開催

④リフォームエキスパート研修は年2回開催し、収益増を図る

⑤参加されてない会員さんが参加してくれるように働きかけたい

〔会員増強目標〕 2社

(8) 沖縄支部

〔事業方針〕

①沖縄支部の会員増強に力を入れ、支部の組織力強化に繋げていく

②リフォームに関わる行政機関の制度を学ぶ勉強会を実施し、支部会員のスキル向上を目指す

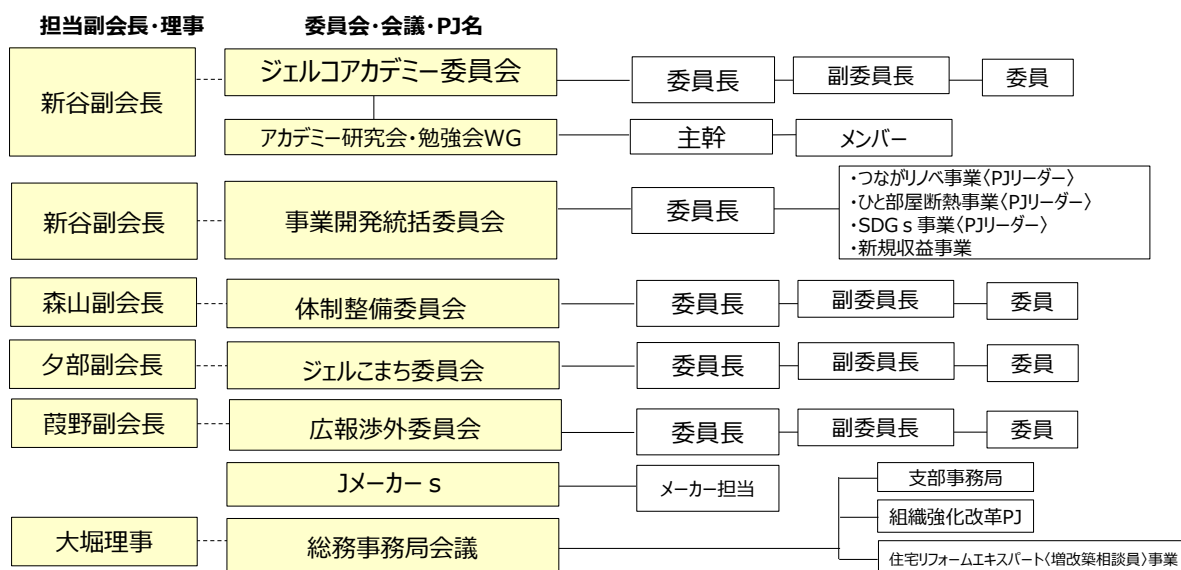
〔主な事業計画〕

①支部会員のためになるセミナー、勉強会を実施する

②レクリエーションなど支部会員同士の交流の機会を増やし絆を深め退会防止につなげる

③他の支部との交流を行いジェルコの輪を広げていく

〔会員増強目標〕 2社





一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会

第17期 役員名簿

1. 理 事 【任期（2年）：令和6年6月21日～令和8年度 定時総会終結の時】

（敬称略）

No	役員	新任 継続	第17期 役職	氏 名	会員会社名	所属会社役職
1	理事	継続	代表理事 会長	望月 俊彦	㈱アルファテック	代表取締役
2	理事	継続	副会長	森山 秀夫	㈱ライズホーム	代表取締役
3	理事	継続	副会長	夕部 美子	㈱光テック	取締役
4	理事	継続	副会長 ジェルコアカデミー委員長兼務	新谷 孝秀	㈱アルティザン建築工房	代表取締役
5	理事	継続	副会長	葭野 一恵	㈱Panoma	代表取締役会長
6	理事	継続	専務理事	北方 寛	（一社）日本住宅リフォーム産業協会	専務理事
7	理事	継続	北海道支部長	荒井 俊吉	㈱キッチンワークス	代表取締役
8	理事	継続	東北支部長	高橋 健一	㈱東北ユニックス	代表取締役
9	理事	継続	関東甲信越支部長	山崎 昇	リフォームワン㈱	代表取締役社長
10	理事	継続	中部北陸支部長	井上 賢一郎	㈱リビング春日井	代表取締役社長
11	理事	継続	近畿支部長	佐々木 俊明	エスシステム㈱	代表取締役
12	理事	新任	中国四国支部長	植木 繁之	（有）ホームサービス植木	代表取締役
13	理事	継続	九州支部長	江田 卓宏	（有）江田建設	代表取締役
14	理事	継続	沖縄支部長	高良 盛幸	ユーアイホーム㈱	代表取締役
15	理事	継続	ジェルコアカデミー委員会 副委員長	福原 正則	㈱エルエルアイ出版	会長
16	理事	継続	事業開発統括委員会 委員長	石原 直之	業務支援㈱	代表取締役
17	理事	継続	事業開発統括委員会 PJ リーダー	今井 猛	喜多ハウジング㈱	専務取締役
18	理事	継続	事業開発統括委員会 PJ 副リーダー	内山 岳彦	㈱エー・エス・ディ	代表取締役
19	理事	継続	事業開発統括委員会 PJ 副リーダー	山名 一郎	YKK AP㈱リノベーション事業部 営業推進部	担当部長
20	理事	継続	事業開発統括委員会 PJ リーダー	矢島 一	㈱スペースマイン	代表取締役社長
21	理事	継続	体制整備委員会 委員長	山口 博康	㈱山口建設	代表取締役
22	理事	継続	ジェルこまち委員会 委員長	山坂 麻衣子	大建工業㈱ 営業推進部	リフォーム推進担当部長
23	理事	継続	ジェルこまち委員会 副委員長	野田 由香	㈱トスプロ	取締役
24	理事	継続	広報渉外委員会 委員長	金廣 明夫	㈱平田タイル	顧問
25	理事	新任	広報渉外委員会 副委員長	猪狩 純	TOTO㈱ リモデル営業推進部	
26	理事	継続	広報渉外委員会 副委員長	大塚 学	㈱LIXIL FC 推進部	部長
27	理事	継続	総務事務局会議担当理事	大堀 正幸	㈱大堀商会	代表取締役社長
28	理事	継続		小巻 信輔	㈱ノーリツ 関東支社 広域営業推進室	室長
29	理事	継続		尾崎 泰三	㈱リクルート 請負統括部	統括部長
30	理事	継続		菅野 晃史	ジャパン建材株式会社	シニアリーダー
31	理事	新任		相馬 康男	（一社）日本住宅リフォーム産業協会	

理事 31名

2. 監 事 【任期（4年）：中山氏 令和4年6月22日～令和8年度 定時総会終結の時

：海老澤氏 令和6年6月21日～令和10年度定時総会終結の時】

1	監事	継続		中山 信義	㈱リフォームデザイン	代表取締役
2	監事	継続		海老澤 彰	㈱エビザワ商店	代表取締役

監事 2名

3. 相談役 【任期（2年）：令和6年6月21日～令和8年度 定時総会終結の時】

1	相談役	継続		山崎 晶弘	山商リフォームサービス㈱	取締役会 会長
2	相談役	継続		奥田 勇	㈱OKUTA	代表取締役会長
3	相談役	継続		盛 静男	㈱ゆめや	代表取締役

相談役 3名

新任の御挨拶

理事



有限会社ホームサービス植木
代表取締役 植木繁之

今期から中国四国支部の支部長になりました植木です。
広島市安佐南区で田中山神社の神職と、地元密着型のリフォーム店を運営しています。中国四国支部としては、「会員増強」と「スリープ会員の掘り起こし」に注力していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



TOTO株式会社
住宅リモデル営業推進グループ 猪狩 純

この度、理事に就任いたしました猪狩です。今年で入社33年目、8月で57歳になります。微力ではございますが、消費者の方があんしんしてリフォームに取り組めるような社会・環境の整備に取り組んでまいりたいと思います。
よろしくご指導お願いいたします。



ジェルコ本部・事務局
相馬 康男

6月10日の総会をもって、理事に就任しました相馬です。実は20年ほど前の山口会長時代にも理事を仰せつかり、保険事業と研修事業を推進していました。その後は関東甲信越支部と本部の事務局長として活動してきましたが、今後は改めて新任理事として、強固な組織づくりに励み、業界の発展に努めてまいります。

本部事務局



ジェルコ本部・関東甲信越支部事務局
清水 和也

2月に入社しました清水です。何もわからず暗中模索の状態ですが、事務局の皆様とジェルコ会員の皆様に助けられながら日々過ごしております。
ジェルコ会員様との交流を通して、ジェルコと自身の成長につなげていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



ジェルコ 事務局

米光 一郎

この度、32年にわたり勤めて参りましたジェルコを退任することとなりました。長きにわたり、会員の皆様には多大なるご支援とご厚情を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

入社当時はまだリフォームといえば洋服のリフォームの方をよく使われていましたが、今やリフォームは

住宅関連がスタンダードになりました。ジェルコの名称も日本増改築産業協会→日本住宅リフォーム産業協会へと変わりました。

さて、ジェルコに32年人生の半分近く身を置くことになりました。その中でいろいろな危機が懸念された西暦2000年、ジェルコ入社7年目の私にとってもジェルコ最大の危機に遭遇することになります。住宅ジャーナルより小野氏を専務理事として迎え、事務局3人体制で順風満帆に業務が進んでいたのですが、体調を崩されていた小野専務理事が2000年9月東大病院へ長期入院されることになりました。当時のジェルコは9月決算で10月下旬総会のため、まさに総会の準備に入る直前でした。それまで関東甲信越支部の業務をしていた私は本部の総会の資料作成、ホテルの手配、コンテスト表彰式の準備（当時は総会内で表彰式も実施）、9月の決算等々初めての業務が山積み状況。1ヵ月間で全て行うことになりました。総会資料はチェックが甘く、なんと正誤表を付けるなど、苦戦の連続。何とか総会を終えることができ、当時の会長だった谷口会長より握手を求められたときを思い出すと今もグッときます。

その後、ジェルコにとって節目の20年を迎えます。任意団体だったジェルコがやっと成人を迎え、中間法人として法人化されました。会の銀行口座は任意団体では会長の個人口座しか作れなかったのが、やっと法人名で口座を開設することができました。

そして、その20周年の時期と重なるようにして実現した、沖縄支部の設立もまた、忘れられない出来事です。会員ゼロの県をなくすキャンペーンから遠く離れた沖縄の地においても、ジェルコが果たすべき役割があるという強い信念のもと、実現に向けて谷口会長以下関東甲信越支部役員と沖縄の会員の皆様が尽力されました。20周年を迎える1年前の3月に沖縄県で住宅リフォームの本格的セミナーを開催、那覇で100名近くの方が集まりました。5月にはその受講対象者20名に参加いただき、ジェルコについての説明会を開きその場で9社が入会されました。そして、ジェルコ関東甲信越支部沖縄分会が設立スタートしました。翌年の11月12日に設立20周年記念事業の中で沖縄支部が誕生しました。多くの課題を乗り越え、無事に支部が立ち上がった時の感動は、今も胸が熱くなります。ちなみにこの20周年記念事業は全日空ホテル（現在のANAインターコンチネンタルホテル東京）で300名を集めて行われました。沖縄支部から全会員が招待されました。

振り返れば不器用で専門知識を持たない私でしたが、何とか32年間勤めさせていただきました。

この度、ジェルコを離れることにはなりますが、リフォーム産業が今後ますます発展していくことを心より願っております。そして、ジェルコがこれからもリフォーム団体NO.1として会員の皆様と共に、業界の未来を切り拓いていくことを確信しております。

退任の御挨拶



(株)テオリアハウスクリニック

平 一暁

まずは、理事や委員長職の任期途中で退任になってしまったこと、望月会長を始め、ジェルコに関わるみなさまに多大なご迷惑をおかけしてしまいました。この場をお借りして、お詫び申し上げます。

私がジェルコに接したのは2013年（平成25年）の秋、今から12年前です。当時の関東白蟻防除(株)（現：(株)テオリアハウスクリニック）の法人営業だった私は、ほぼ接点のなかったリフォーム業界の会社さんと接触を図り、防蟻施工のご依頼を頂戴できないか…？と、下心アリアリでジェルコの担当窓口に。いやあ…、嬉しかったですヨ。アポイントを取ろうにも、なかなか連絡すらつかないような経営者の方々が、アフタージェルコでまとめてズラッと並んでいるのですから…（笑）

でも、入会1年目の私は、お仕事欲しさで目がキラキラしていたのか、なかなかご依頼は頂けませんでした（笑）。お仕事を頂けるようになったのは2年目以降。等身大の自分を自覚して、ジェルコの活動自体を心から自分が楽しむようになってから…。社長と法人営業マンという関係が、共に力を合わせるジェルコの仲間、という不思議な関係に。それが私はとても嬉しかったです。私が毎月勝手に発送していた個人誌「月刊たいら通信」の歴史は、ジェルコで活動する平の歴史に重なります。

ジェルコで関わりを持ったすべての方々、これまで本当にありがとうございました。いずれまた、どこかでお逢いしましょうネ！

退任の御挨拶



TOTO (株)

興石 英夫

平素よりジェルコ活動に、ご協力賜り、誠にありがとうございます。

理事退任に伴い、ひと言御礼申し上げます。

ジェルコとの直接的な関わりは、9年程前になります。2016年4月に理事を拝命致しまして、それ以降、広報渉外委員としてリフォームコンテストの運営に携わらせて頂き、また、ホームページワーキングのメンバーとしてコンテンツの整理を担当させていただきました。

ワーキングでは会員の皆様に新鮮な情報を如何にタイムリーにお届けするか、使い勝手の良いホームページにするには、また会員のみならず、非会員のリフォーム事業者様にジェルコを理解頂き、入会のフックとなるようなホームページにするにはどうしたら良いのかをテーマに活動しました。現在のホームページが、満足頂けるレベルに達しているかと言うと、まだまだかもしれませんが、進化し続けるよう活動を継続頂ければと思っています。

ところで、ご存知の通り、ジェルコは40年超の歴史を持つ、国内最初のリフォーム事業者団体です。新築需要が隆盛の中、先駆けて、リフォーム需要に目を向け、リフォーム業界の発展に貢献されてきたことに、あらためて敬意を表します。併せて、その一員として活動してきたことを誇りに思います。今後もリフォーム業界を牽引するリーダーであって下さい。

9年間大変お世話になり、ありがとうございました。

LIXIL 駒ヶ根中央研究所でエクステリア研修会を開催

2025年3月25日（火）、関東甲信越支部エクステリア研究会の主催により、長野県にあるLIXIL 駒ヶ根中央研究所でエクステリア研修会が開催された。東京より車で片道6時間。会員7名と事務局3名が参加した。

長野県駒ヶ根市は寒暖差の大きい自然の環境となっていて、エクステリア製品の開発に最適な場所とされている。まず、座学で新商品やエクステリアの動向などを学んだ後、屋外に設置されている実物大のカーポートやテラスを見学。研修所内にある駒ヶ根スタジオに移動し、スタッフの方より説明を受けながら、参加者は皆、熱心にエク



テリアの基礎知識から新商品開発秘話や裏話まで見て触れて学ぶ貴重な機会となった。

特にIoT技術を活用した住宅の自動化やセキュリティシステムの進化の説明を受け、これからのリフォームにおいてもこうした技術が重要な要素になり、技術や建材は時代の変化によって大きく変化していくことが分かった。

研修施設には宿泊棟もあり、本来は宿泊して自然浴生活を実感することができるとのこと。今回は残念ながらビジネスホテルに宿泊となったが、充実した1泊2日の研修会となった。



リフォーム現場におけるプロジェクトX

近年、国を挙げて既存住宅の性能向上に取り組む動きが進んでいる。特に耐震と省エネは、暮らしの安全性や環境への影響が大きいと、重点的に強化されている。

今年4月からは断熱基準の最低ラインが義務化され、断熱性能の数値目標も明確化された。しかし、リフォームは相手が既存住宅のため、断熱施工はより難度が上がる。そこで、ジェルコアカデミー委員会の主催により、断熱施工研修が3月26日に実施されることとなった。開催会場は埼玉県越谷市にある多能工研修所。約20名の現場の実務に関わるメンバーが集まった。

午前の座学では、断熱の基礎知識（とはいえ、かなり専門的な内容）や、断熱施工の不備によるリスクについて学ぶ。参加者は断熱や気密の重要性を自らの知識や経験と照らし合わせながら再確認する機会となる。午後からは施工体験だ。二人一組で、さまざまな断熱材を使った実際の施工を体験する。

リフォーム現場での断熱施工は、大工さんが担当することが多いが、住宅建築の実務者であっても、断熱材を壁に入れる作業を自ら経験したことのある人は少ない。そのためこの研修は、リフォーム特有の課題への対応力を高めることを目的とした。現場での施工経験が豊富な参加者でも、断熱材の裏側を目にする機会はあまりない。

この裏側の状態こそ、重要な情報豊富な確認ポイントだ。特に、筋交いが入った壁は難関で、ここでも皆さん苦戦する場面が多かった。壁5㎡あたりの断熱材施工に1時間余りかかり、細かい調整や隙間の処理の難しさを実感することとなった。施工が完了するたびに、講師からは厳しいダメ出しが飛ぶ。指摘された作業方法を修正しながら、再び断熱材を壁にはめ込んでいく。

「コンセント周りは大丈夫か?」「床や天井との取合いはきちんと処理できているか?」「断熱



材の幅は正確か?」「気流止めは確認したか」「水蒸気は壁体内に侵入させないようにしているか」……次々に投げかけられるチェックポイントに参加者たちは細部まで神経を研ぎ澄ませていく。そして作業の終盤、

「そうか、こうすればうまくいく。断熱材の選択も性能と現場作業を知ることが重要なんだ」「明日から実践だ」……そんな声が、あちこちから聞こえてきた。

「とにかく断熱材を入れろ!」「Ua値は?」「C値は?」「消費エネルギーは?」……設計時の数値はより高性能な数値を目指して上へ上へ。

省エネ設計支援ソフトの普及により、ビフォー&アフターの数値比較は簡単になった。しかし、現場作業を理解しない計画は、現場に無理を強いることがある。指示された断熱材をただ詰め込むだけでは、かえって断熱性能が損なわれる場合もあるのだ。

講師が言った「断熱施工には理不尽さもある」その言葉の意味が、作業を進めるうちに少しずつ腑に落ちていった。

今回の研修は、私たちが迎えている人とテクノロジーの分岐点で本当に大切なことを教えてくれた。「体感してこそ、持てる技術が生きる」この言葉の重みを、参加者全員が改めて感じ取ったはずだ。まさにリフォーム現場のプロジェクトXをみるようであった。

YKK AP (株)黒部事業所の視察ツアーを開催



4月23日、YKK AP(株)黒部事業所視察ツアーを開催いたしました。

昨年竣工したばかりのYKK AP30ビルの会議室をお借りしました。

黒部の自然エネルギーである風や光を活用したパッシブデザイン、敷地内における太陽光発電等の創エネなどに取り組んでいるそうです。ロボットが入口でご挨拶してお出迎えしてくれます。

YKK創業者である吉田忠雄氏の「善の巡環」ほか、「人の利益を図らずして自らの繁栄はない」という精神を事業活動の基本としていることなどご説明がありました。社名の「AP (Architectural Products)」にこだわり続けながら、社会を幸せにすることのできる会社を目指しているそうです。



黒部事業所は広大な敷地なのでバスで移動でした。耳にスピーカーをつけて解説を聞きながら、アルミニウムの鋳造、押出工場をご案内いただきました。YKK AP技術館では特許をとった技術者のこだわりを解説いただきました。

1時間ではとてもまわりきれない展示内容で駆け足でした。パートナーズサポートスタジオで

は、エクステリア商材や耐震フレーム、防災防犯シャッターなどをご紹介します。

工務店さまに向けた技術的な研修会なども開催しているそうです。



多能工職人育成学校（JMCA）を視察



まだサクラの花が残る4月9日、北海道支部から沖縄支部まで全国の会員を集めて総勢25名で(株)ハウジング重兵衛（代表取締役 菅谷重貴氏）が運営する「多能工育成学校」(JMCA)を視察しました。

京成成田駅に集合し、そこから大型バスで40分かけて千葉県香取市にあるグーシュ府馬に到着しました。

同校はなんと廃校になった小学校を丸ごと1棟

香取市より借り受けて出来ています。各教室を訓練室、座学用教室、水まわり実習スペース、実技研修施設、食事スペース、男子寮、女子寮などに活用されています。着実にスキルを習得できるよう、基礎から応用まで体系的に組まれたカリキュラムが非常によく練られていました。

実際の現場を想定した、広い実技研修施設はマンションと一戸建てそれぞれ別があり、実践的なトレーニングが可能となっています。

さらに、(株)ハウジング重兵衛の多能工職人集団 KENSHI の講師陣が、直接現場で丁寧に指導しており、講師陣の熱意も伝わってきました。

最後に建設業界における人材不足が深刻化する中、多能工の育成は未来の建築業界に貢献するための重要な役割を果たしていると感じました。

大変驚きと感銘を受けた視察ツアーでした。



ジェルコは「職人さんの汗と夢」プロジェクトを応援します！



親子で読みたい“職人絵本”「絵ことば」シリーズ

第4・5弾『瓦屋さん編』『板金屋さん編』2025年5月と7月に発刊
 ー全10冊を目指すプロジェクト、2度目のクラウドファンディングも準備中ー

静岡県藤枝市の団体「職人さんの汗と夢」(代表：杉村喜美雄、活動拠点：静岡県藤枝市)は、家づくりに関わる職人さんの技と心をテーマにした絵本シリーズ「絵ことば」を企画・制作しています。これまでに『塗装屋さん編』『左官屋さん編』『畳屋さん編』の3冊を発刊してきました。

このたび、シリーズ第4弾『瓦屋さん編』を2025年5月17日に発刊(※英語版も同日発刊)。続く第5弾『板金屋さん編』は7月、英語版は12月の発刊を予定しています。さらに2026年1月には第6弾『建具屋さん編』の発刊も控えており、あわせて2回目となるクラウドファンディングの実施も計画中です。

「絵ことば」シリーズは、職人さんの仕事や日常をやさしい絵と言葉で伝える絵本です。子どもたちに職人の仕事の魅力を知ってもらいたい、そして職人さんが誇りをもって働ける環境を広げたい、そんな願いのもと、2022年11月から発刊を続けてきました。

プロジェクトに共感した地域の多くの方々が、制作に関わっています。

「職人さんの汗と夢」は、絵本の製作と配布を通して、職人の未来を応援する取り組みです。

ジェルコではこの取り組みを応援していきたいと考えています。

□団体概要□

団体名：職人さんの汗と夢

代表者名：杉村喜美雄

活動内容：絵本を介した職人さんの応援活動

活動拠点：静岡県藤枝市青南町2丁目8-7

設立：2022年10月30日

公式HP：職人さんの汗と夢 (<https://shokuninsan.jp/>)

購入方法：公式サイト (https://shokuninsan.jp/to_buy/)

または、東京・神保町の農業書センターにてご購入いただけます。

*詳しくは同封のパフレットをご覧ください。



ジェルコリフォームコンテスト 2025 募集開始!

今年の変更点のお知らせ

【デザイン部門】

応募要項



応募資格にご注目ください。1年半の工事期間でご応募いただいておりますが、工事期間をさらに半年延長し2年にしました。忙しすぎて昨年応募できなかった作品も今年ご応募いただけます。なお、昨年よりWEBお申込みに切り替えております。応募台紙の郵送の必要はございません。エントリー番号を取得して応募シートにエントリー番号を入力することが必要です。

ジェルコリフォームコンテスト2024 デザイン部門応募状況

部門	個数 / 応募部門	割合
戸建て全面	130	31%
マンション全面	100	24%
リビングダイニング	60	14%
キッチン	38	9%
個室	44	10%
サニタリー	23	5%
外まわり	4	1%
玄関・ホール	26	6%
総計	425	

応募は同一物件でも部門別に重複して応募可能です。会社として初めての応募の場合は新人賞の対象になります。

【ビジネスモデル部門】

ビジネスモデル部門ではある程度実績があり、自社ならではの取組みを募集しています。空き家問題やカーボンニュートラルへの取組みなど社会的課題解決につながる取組みなどになります。

売り上げが増えたなど数値を伴ったエビデンスがあればビジネスモデルとして成立している根拠になります。応募料は無料です。経済産業大臣賞、局長賞を目指してチャレンジしてみてください。

【フォト部門】

「Reform で生まれた喜びの瞬間」

フォトコンテストと名称変更いたしました。今年からクオカードだけでなくメーカー各社からご提供いただいた賞品もご用意ございます。賞品をきっかけにしてお施主さまへのフォトコンテスト参加のご案内もしやすくなりました。応募審査料は無料です。スナップ写真1枚でスマホから応募できます。撮影者ご本人にてご応募に変更しております。「リフォームして良かった!」という喜びの瞬間を収めたお写真を募集しております。



TOTO

THE CRASSO

気持ち、まいにち、きらめくキッチン。

はじめて出会ったときのときめきも、
使うたびに感じるよろこびも、色褪せることなく長続き。
ひとつ上の満足を求める方にこそ、
お届けしたいキッチンです。

システムキッチン ザ・クラッソ 商品ページはこちら
<https://jp.toto.com/products/kitchen/crasso/>



かんたん ウチリモ
内窓

YKK
ap

驚きの薄さで 新登場!

窓額縁取付面

47mm

内窓リフォームの幅を広げる
「ウチリモ」の薄さと高い納まり対応力。

ポイント

1 窓額縁取付面最小**47mm**を
実現した薄見込 & 枠持ち出し納まり

ポイント

3 『Low-E 複層ガラス ガス無仕様』で、
熱貫流率 **1.5** 以下実現
W/(m²・K)

ポイント

2 安全な開閉が可能な
『ストッパー付安全引手』を標準装備

日本特許
出願中

ポイント

4 ウチリモ 内窓に
カームブラック色追加

製品について
詳しくはこちら



2・3・4種会員PRコーナー

Takara standard



暮らしも、こだわりも、
思いのままに。
あなたの理想がきっと見つかる。

— 2025 Summer Renewal —

 **Famile**
ファミリーユ

[参考価格]
間口75cm フラットカウンター ¥160,400~(税抜)

売上に効く。経営が見える。

ANDPAD

導入企業数
7年連続
シェア
No.1※

利用社数
21 万社
ユーザー数
55 万人

※「建設業マネジメントクラウドサービス市場の動向とベンダシェア(ミックITリポート2024年12月号)」(デロイト トーマツ ミック経済研究所調べ)



／ リフォーム会社に役立つ注目機能 ／

経営DXに
役立つ

 **ANDPAD 受発注**
 **ANDPAD 引合粗利管理**
経営に関わる情報を効率的に集約



無料プレゼント!

リフォーム会社向けANDPAD活用ガイド

今すぐ
ダウンロード



株式会社アンドパッド ご質問・ご相談は、お電話またはメールにてご連絡ください。 ☎ 03-6831-4551 ✉ info@andpad.jp 営業時間 平日 10:00~19:00

ジェルコで行っている様々な活動を上手に取り入れることで、会員様の事業の大きなヒントにつながります。その一例をご紹介します。

① 支部会（役員会・定例会など）

ジェルコでは、全国どの支部においても、定例会、支部会、ブロック会、地区会、支部役員会などを定期的に開催しており、会員間の情報交換の場として活用されている他、様々なセミナー、講習会も企画・実施されています。こうした会合やイベントは、会員であればどなたでも参加可能ですので、ジェルコの活動を肌で知ることができます。



② <住宅リフォームエキスパート> 増改築相談員研修会（新規・更新）

豊富な専門知識をもとに消費者からの相談に対応するプロフェッショナルの証、増改築相談員がリニューアル。資格要件が実務経験5年以上となり、また「住宅リフォームエキスパート」の名称を新たに冠したことで、技術的な信用度をより広くPRできるようになりました。

ジェルコでは全国8支部で、計20回以上の研修会を開催いたします。

開催日程など詳しい情報はジェルコのホームページまたはチラシをご覧ください（<https://www.jerco.or.jp/training/>）。



③ 各種セミナー・勉強会

ジェルコの全国8支部では、年間を通じてほぼ毎月様々な活動を行っています。現在は、リアル参加・オンライン参加どちらも可能なハイブリッド形式でのセミナー等を充実させています。

また、本部発信の「Welcome JERCO Salon」では、商材紹介やミニセミナー等を行っています。各種イベントの詳細はジェルコのホームページでご紹介しています。

④ 充実した各種保険

【工事保険】ジェルコ総合補償精度

割引率最大80%、「まさか」を幅広くサポート

①保険料が低廉：ジェルコ会員専用として制度設計しているため、個別契約よりも大幅割引の保険料で加入できます。

②幅広い補償範囲：3種類のプランをご用意しており、工事中・工事後に発生した偶然の事故により被る賠償責任だけでなく、着工から引き渡しまでの間に生じた工事の対象物の物的損害までも補償します。

③簡便な手続き：直近の会計年度（1年間）の完成工事高から確定保険料を算出。毎月のご通知は不要です。

【業務災害保険】タフビズ業務災害補償保険

割引率最大58%の業務災害保険

今や複雑化する労務リスクへの備え、対策は経営者の重要な責任。従業員の業務に起因するケガや病気の補償、労働災害における事業者側の賠償責任（使用者賠償責任）を補償します。

【GLTD】みんなのミカタ

社員は「入れる」から「守る」へ

従業員が病気やケガで就業困難となった際に、減少した収入の一部を補償するGLTD（団体長期障害所得補償制度）。金額や期間に制限のある国・自治体の社会補償制度だけでは守り切れない従業員の生活を「みんなのミカタ」が最長65歳までサポートします。

⑤ ジェルコリフォーム動画

10年後も感謝されるリフォームを目指し、業務品質の向上を図るための動画を初級編（無料）4本、中級編（5,000円/本）8本作成しました。社員研修等にお役立て下さい。

また、半年間見放題プラン（10,000円）も新たに登場しました（<https://www.jerco.or.jp/about/jercoreform/>）。



⑧ ジェルコリフォームコンテスト

ジェルコリフォームコンテストのデザイン部門は毎年400作品以上の応募があり、リフォーム業界ではもっとも権威のあるコンテストになりました。また2017年からは経済産業省の後援を受け、ビジネスモデル部門（隔年）を創設しました。

さらに2018年にはユーザーフォト部門を新設し、リフォームに関するスナップ写真にフォーカスし表彰しています。なお、ユーザーフォト部門は2025年から「Reformで生まれた喜びの瞬間」フォトコンテストへと進化し、さらに応募しやすくなりました。

ジェルコ リフォームコンテスト2024表彰 一般社団法人 日本住宅リフォーム産業協会



⑥ ジェルコアカデミー

ジェルコアカデミーでは、リフォームに関する総合的な知識を学ぶことができます。

①ベーシック講習

ジェルコ会員の行動規範やリフォーム事業者の心構え等を学ぶ「ジェルコ倫理憲章」、適切なリフォーム工事のガイドラインを学ぶ「リフォーム業務品質」からなる2科目のコースで、ジェルコ会員は受講必須となります（<https://www.jerco.or.jp/member/>）。



②住宅リフォーム総合技術者2級講習

実務経験年数の浅い方を対象にした、住宅リフォームに関わる必要知識を幅広く身に付けられる通信方式の資格制度です。募集期間が限られますので、ご案内時に該当ページよりお申込みください。

⑦ 企業訪問（ベンチマーク）

ジェルコ創設以来の伝統と言えるのがこのベンチマークです。地域戦略を基本としているリフォーム事業では、エリア外会員の企業訪問を快く受け入れ、ノウハウを提供してくれる会員企業が多く、近年では支部単位でのベンチマーク研修会も増えてきました。

※現在は一部で実施中です。

⑨ アフタージェルコ（懇親会）

多くの支部では、役員会やセミナーの会合後に懇親会（アフタージェルコ）をセットしています。

ここでは昼間のセミナー等では聞けなかったこと、聞きそびれたことなどを、オープンに聞くことができます。セミナー講師が参加されることも多いので、じっくりと疑問点や問題点を掘り下げて聴くこともできますし、このアフタージェルコから参加される会員もいます。



◆北海道支部

【表彰式】

1月24日、Panasonic 札幌ショールームにてコンテスト表彰式を開催。実会場で43名、オンラインで5名が参加した。

【研修会】

2月25日、北海道産業振興センターにてRエキスパート研修会を開催。新規13名、更新11名が受講した。

【ブロック会 / 定例会】

3月18日、クリナップ旭川ショールームにてブロック会および、定例会を開催。実会場で39名、オンラインで18名が参加した。



3月18日の旭川定例会

【役員会】

4月11日、リンナイ札幌ショールームにて役員会および、方針会議を開催した。

【役員会 / 支部大会】

6月24日、LIXIL 札幌ショールームにて役員会および、会員増強セミナーを開催した。

◆東北支部

【新年会】

1月9日、お好み焼き千房仙台一番町店にて新年会を開催。15名が参加した。

【セミナー】

2月22日、TKP ガーデンシティにてジェルコ本部主催による「ひと部屋断熱シンポジウム in 仙台」を開催した。

【役員会】

4月21日、第17期第1回役員会を開催した。

【役員会 / セミナー】

5月23日、DUCCA 仙台駅前店にて役員会および、春季セミナーを開催。関東甲信越支部長でリフォームワン(株)代表取締役の山崎昇氏による講演「リノベーション平均単価800万円！水回り案件が資金計画で大型案件になる方法を一挙公開！」を実施。会場には17社18名、オンラインで4名が参加した。

【役員会】

6月20日、第17期第3回役員会を開催した。

◆関東甲信越支部

【役員会】

1月9日、ジェルコ本部にて役員会を開催。実会場で12名、オンラインで8名、オブザーバーで4名が参加した。

【委員会 / 賀詞交歓会】

1月21日、日本青年館ホテルにて広報渉外委員会および、賀詞交換会、リフォームコンテスト表彰式を開催。有料入場者59名、来賓2名、表彰対象者13名、出展社14名の合計88名が参加した。

【イベント】

1月25日、ライトキューブ宇都宮にて「ひと部屋断熱 命を守る ひと部屋 シンポジウム in 宇都宮」を開催。実会場で20名、オンラインで29名が参加した。

【委員会】

1月30日、オンライン会議にて体制整備委員会を開催。オンラインにて8名が参加した。

2月12日、ジェルコ本部にて広報渉外委員会を開催。実会場で6名、オンラインで2名が参加した。

【研修会】

2月13日、LIXIL 東京ショールームにて住宅R

エキスパート増改築相談員研修会を開催。新規 31 名、更新 65 名が受講した。

2 月 17 日、オンラインにて経営研究会「SNS 活用オンラインセミナー」を開催。23 名が参加した。

2 月 27 日、ジェルコ本部にて住宅 R エキスパート増改築相談員研修会を開催。更新 17 名が受講した。

【役員会】

3 月 6 日、ジェルコ本部にて役員会を開催。実会場で 9 名、オンラインで 9 名、オブザーバーで 1 名が参加した。

【委員会 / ジャンヌダルクの会】

3 月 18 日、SHUKEN Re URAYASU にて体制整備委員会および、ジャンヌダルクの会を開催。23 名が参加した。

【研修会】

3 月 25 日、LIXIL 駒ヶ根研修施設にてエクステリア研究会主催の見学会を開催。会員 7 名、LIXIL 4 名、事務局 3 名が参加した。

【委員会】

4 月 9 日、体制整備委員会の主催によるハウジング重兵衛多能工育成学校視察ツアーを開催。25 名が参加した。

【ブロック会】

4 月 9 日、ジェルコ本部にてブロック長会議を開催。実会場で 8 名、オンラインで 2 名が参加した。

【役員会】

4 月 10 日、ジェルコ本部にて役員会を開催。実会場で 10 名、オンラインで 4 名、オブザーバーで 1 名が参加した。

【委員会】

4 月 17 日、オンライン会議にて体制整備委員会を開催。オンラインにて 10 名が参加した。

5 月 9 日、YKKAP (株)東京支社プレゼンルームにて広報渉外委員会を開催。実会場で 6 名、オンラインで 1 名が参加した。

【ブロック会】

5 月 12 日、ジェルコ本部にて神奈川ブロック会を開催。「悪質な訪問販売撲滅！かながわ宣言」の件で神奈川県消費生活課と打合せを行った。また、エフエム戸塚へジェルコ事務局が出演し P R 活動を行った。

【委員会】

5 月 19 日、オンライン会議にて体制整備委員会を開催。オンラインにて 10 名が参加した。

◆中部北陸支部

【表彰式】

1 月 23 日、TOTO 中部支社にてコンテスト表彰式を開催。審査委員長の伊藤先生から受賞作品ごとの講評を頂いたほか、デンマークの住環境事情の講演を行った。実会場で 40 名、オンラインで 6 名が参加した。

【研修会】

2 月 12 日、クリナップ名古屋ショールームにて住宅 R エキスパート増改築相談員研修会を開催。新規 6 名、更新 6 名が受講した。

【役員会 / セミナー】

3 月 14 日、TOTO 中部支社にて役員会および、会員増強セミナーを開催。本部体制整備委員長の山口氏を迎え、YouTube 活用をテーマに講演を行った。実会場で 18 名、オンラインで 7 名が参加した。

【視察】

4 月 23 日、ジェルコ本部の YKK AP 山名理事の好意により支部会員 6 名、本部事務局 2 名、YKK AP 2 名の計 10 名で YKK AP 黒部の視察を行った。

【役員会】

5 月 22 日、ゆい・リビングにて役員会開催後、全館空調に改修した家の見学会を開催。実会場で 7 名、オンラインで 2 名が参加した。

【役員会 / 支部大会】

6 月 27 日、LIXIL ショールーム名古屋にて役員会および、支部大会を開催。17 期の本部方針と支部方針発表を行い、本部から葭野副会長を迎え、基調講演を行った。

◆近畿支部

【定例会】

1 月 14 日、平田タイル大阪ショールームにて定例会を開催。23 名が参加した。

【交流会】

3 月 4 日、天王寺貸会議室にて 4 支部交流会を開催。64 名が参加した。

【定例会】

5 月 12 日、TDY 大阪コラボレーションショールームにて 17 期第 1 回定例会を開催。23 名が参加した。

【交流会】

6 月 7 日、大阪にて同業者交流会を開催。35 名が参加した。



6月7日の同業者交流会

◆中国四国支部

【プレゼン大会】

1月22日、広島工業大学専門学校プレゼン大会に
来賓出席した。

【役員会 / 支部大会】

1月29日、第4回役員会および、リフォームコン
テスト支部大会を開催した。



リフォームコンテストでの熱いプレゼン

【イベント】

3月28日、「ま♥どんなの会」を開催。一級建築士
の自宅リノベーションを公開し、オンラインルームツ
アーを開催した。



3月28日の「ま♥どんなの会」

【役員会】

4月23日、第1回役員会を開催した。

【行事参加】

5月7日、インテリア産業協会広島支部の事業報告
会に出席した。

5月26日、第1回広島住生活月間実行委員会会議
および、第1回ひろしま住まいづくり支援ネットワー
ク会議に出席した。

◆九州支部

【役員会 / セミナー】

2月6日、パナソニック薬院ビル3F会議室にて役
員会および、セミナーを開催。役員会には会場で18
名、オンラインで6名が参加。セミナーには実会場で
22名、オンラインで8名が参加した。

【交流会】

4月24日、九州・沖縄支部交流ゴルフコンペを開
催した。

【役員会】

4月25日、㈱LIXILにて役員会を開催。32名が
参加した。

【決起大会】

4月25日、リフォームコンテスト2025決起大会
を開催。56名が参加した。

【役員会 / セミナー】

5月22日、アイカ工業㈱にて役員会および、補助
金セミナーを開催。役員会に26名、セミナーに43名
が参加した。

【支部大会】

6月27日、パナソニック福岡薬院ビル3階会議室
にて支部大会を開催。㈱山口建設の代表取締役社長で
ある山口博康氏を講師に迎え、基調講演「会社の歴史
や業務改善& You Tube ってどうなの？」を行った。



6月27日の九州支部大会

新入会員紹介



【関東甲信越支部】

ヘンケルジャパン株式会社

セールスマネージャー 石塚辰徳 さん

東京都品川区 第3種会員

高気密・高断熱に役立つ一液型の発泡ウレタンや、新技術を活用した最新の接着剤のメーカーです。革新的な技術で常識にとらわれず課題解決に取り組み、デモや実証を通じて現場の課題解決に貢献していきます。



【関東甲信越支部】

株式会社 CLUE

マーケティングチーム 横銭桃子 さん

東京都港区 第4種会員

屋根・外壁点検を安全に・簡単に・精密に行えるドローンアプリ「DroneRoofers」の提供や、ドローン講習事業など、リフォーム事業者様のドローン活用を幅広くサポートしています。

ドローン活用に少しでもご興味ある方は、お気軽にご相談ください！



【関東甲信越支部】

ライフデザイン合同会社

代表社員 深山浩由 さん

千葉県木更津市 準会員

創業8年、地域に根ざした信頼と実績を礎に、JERCO 入会。技術と真心で、暮らしに寄り添うリフォームを追求してまいります。



【近畿支部】

株式会社ヨネダ

代表取締役 米田洋一 さん

京都府福知山市 第1種会員

創業者からの『納得いかない仕事は潰してやりかえる』という教えを胸に、お客様の要望を丁寧にカタチにする事を大切にしています。

総合建設業としての強みを生かしつつ、より“ヨネダリフォーム”が住まいのお悩みに寄り添える存在となるべく入会しました。



【近畿支部】

有限会社 MKCS

代表取締役 森本兼輔 さん

兵庫県宝塚市 準会員

こんなに合理的な予防処理がなぜ広がらないのか？業界の闇を切り開くために頑張っております。揮発成分も無く、再施工の必要も無い高濃度ホウ酸水溶液は、一般の方にきちんと説明すれば、「教えてくれてありがとう」と言ってもらえるサービスです。ご相談下さい。

～編集後記～

振り返ると昨年の総会は40周年記念ということで、全国津々浦々から多くの仲間が参集し、パーティもさながら満員電車状態の賑わいでした。今年は通常どおりの定時総会でしたが、例年に比べて多くの方が来場されたようで、あまりの賑やかぶりに、来賓の方々からもジェルコはすごいね！勢いあるねー！！との嬉しい声を多くいただきました。

事務局としては嬉しくもあり、誇らしくもあった総会でした。皆さん本当にありがとうございました。

そういえば社員総会の日はずっと雨のような気がするのですが、総会を起点に一気に日本列島も西から梅雨が明けていく、まさに節目のイベントかもしれません。さらに今年は昨年以上に暑い夏を迎えそうな予感！ついに国も重い腰を挙げて熱中症予防対策に乗り出し、異常が日常になる日も近い気がします。

本来であれば、この後続く支部大会の様態についても、このジェルコレポートでお伝えしたいところですが、原稿メ切に間に合わず、こちらはホームページに掲載させていただきます。その分、紙面では掲載できないリアリティのある写真やエピソードまでアップしていきたいと思います。実況中継とまではいきませんが、本部事務局から各1名ずつ特派員として参加させていただきます。ここはそれぞれの腕の見せ所、どんな記事になることやら、こちらも乞うご期待ください。

専務理事 北方 寛

■ ジェルコ支部所在地 ■

ジェルコ 北海道支部事務局

〒001-0901 北海道札幌市北区新琴似1条2丁目5-6

(株)アルティザン建築工房内

Tel:080-4944-7107 / Fax:011-769-0912

ジェルコ 東北支部事務局

〒981-0953 宮城県仙台市青葉区西勝山16-40

ORITECH内

Tel:022-725-2510 / Fax:022-725-2562

ジェルコ 関東甲信越支部・中部北陸支部・沖縄支部事務局

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-7-1 宝ビル本館5F

Tel:03-5541-6051 / Fax:03-5541-0128

ジェルコ 近畿支部事務局

〒564-0045 大阪府吹田市金田町5-19

エスシステム(株)内

Tel:06-6335-7599 / Fax:06-6192-1103

ジェルコ 中国四国支部事務局

〒737-0823 広島県呉市海岸1-4-3

(株)やまもと住研内

Tel:0823-25-7404 / Fax:0823-25-7404

ジェルコ 九州支部事務局

〒820-0004 福岡県飯塚市新立岩2-13

(株)B's Plan内

Tel:0948-22-2929 / Fax:0948-52-6470